

審判の日の大いなる兆候（1/7）：小さな兆候

説明： 本稿

では、現世の終わりと審判の日の前に起きる大きな兆候について取り上げます。第一部では、大きな兆候の前に現れる小さな兆候について触れます。

より ジャマールッディーン ザラボゾ (© 2012 IslamReligion.com)

掲載日時 23 Apr 2012 - 編集日時 25 Feb 2014

カテゴリ： [記事](#) > [来世](#) > [審判の日とその兆候](#)

序説



審判の日がいつ訪れるかは、誰にも分かりません。しかし、神はその慈悲深さから、かれの諸使徒に対し、それが近づいたときに現れる種々の兆候について、明らかにしています。それらの兆候は、預言者と同時代には生きておらず、彼の教えや模範を会得することが出来なかった人々にとって、重要な役割を果たします。それらは預言者に対する信念を強化しますし、更にそれらについて時間をかけて熟考することは、審判の日を思い起こさせてくれます。つまり、それらの兆候は人々の目を覚まし、この現世において自分たちが何をしているのか、そしてどこに向かっているのかを思い出させるのです。

「その時」の兆候は2種類に分類されます。1つ目は日常生活において見られる変化であり、それらは「小さな兆候」とされます。2つ目は、「その時」の直前に起きる非日常的かつ超自然現象的なものであり、「大きな兆候」とされるものです。この投稿では大きな兆候に焦点を当てますが、まずは小さな兆候のいくつかを取り上げる価値はあるでしょう。

「小さな兆候」

本稿における意図としては、大きな兆候にハイライトを当てることですが、「小さな兆候」についてもその一部に言及したいと思います。通常は、よりセンセーショナルな大きな兆候が取りざたされ、小さなものが無視されがちだからです。小さな兆候は、最後の日のはるか前に現れることもあるもので、それらは一般的に世界情勢における日々の変化に関連したものとなります。小さな兆候は無数に存在し¹

、それらの多くはすでに起きており、これからも起きるものです²

。それゆえ、私たちの周りには多くの兆候が現れているにも関わらず、それらの存在、そし

て重要性に関して気付いていない人々も大勢います。事実、有名な「天使ガブリエルのハディース」では、ガブリエルが教友たちの前に現れ、最後の時について教えてくれるよう預言者（神の慈悲と祝福あれ）に頼んだ際（預言者はそれ以前、それらのことについて知らされていきました）、彼は「小さな兆候」のいくつかに言及するに留めただけでした。おそらく、それらは時に認識することが困難、もしくは捉えがたいものであるにも関わらず、人々の日常生活 崇拝生活において、より必要な影響のあるものなのかも知れません。

それらの兆候を目にする者にとっては、神、そして将来的な神との拝謁を思い起こさせるものとなります。それらは神への信仰の強化、そして預言者ムハンマドの誠実性についての確信をもたらします。実際にそれらが起きる何十年、何百年も前、預言者がすでにそれらの兆候に関して言及していたという事実は、イスラームの真実性についての信仰を強化するのです。それゆえ、周りで何が起きているかを認識し、注意深く観察するのであれば、それらは大きな役割を担うことになります。

また、それらの兆候は、神がこの世界に関するすべての知識をあらかじめ有しているということも思い起こさせます。そのため、かれはそれらの兆候を諸使徒に伝達しているのです。神は人の行いのすべてを知り尽くしていますし、神はかれの創った創造物を常に見ており、あらゆる行為について心得ています。最後の時の兆候を見て取ることによってもたらされるこの意識は、最低でも神を恐れつつ、あたかもかれに見られていることを知りながら崇拝することにつながるでしょう。このことは、信仰の最高段階であるイフサーンとして知られています。

本稿では小さな兆候の内の2つを言及するに留めますが、読者各位には、ご自身でさらにお調べになることを強くお勧めします。

預言者は述べています。

“最後の時の兆候の内には、淫らな行いの普及、淫らな行いをもたらす労力、血縁関係の断絶、詐欺師らへの信頼が含まれる。”（アッ=タバラーニー）

このハディースで述べられている様子 特に最初の2,3は、私たちの日常生活において現実的に見て取ることが出来ます。家から一步外に出るか、テレビをつけるか、インターネットを検索でもすれば、いかに淫らな行い（イスラーム法において淫らであると見なされるもの）が普及しているかを確認することが出来ます。実に、多大なる労力と資金がそれらの生産と供給に費やされているのです。

また、預言者はこうも述べています。

“最後の時の兆候の内には、潤沢な富、無知の氾濫、数多くの災難、商取引の普及が含まれる。”（アル=ハーキム）

資本主義経済学者たちは、現代社会の富について誇らしげに語ります。実に、商業は現代社会における最も重要な事柄であるかのようにもてはやされ、それは道徳観や人間らしささえも蔑ろにしています。それに無知 特に神の宗教に対する無知 と、多くの災難、災害、紛争や戦争などの増加が伴えば、人類の結末は破滅以外の何でもなくなります。しかし私たちは今、世界中でまさにこれを目の当たりにしているのです。

Endnotes:

1 小さな兆候と大きな兆候に関しては、その多くがアラビア語の書籍において取り扱われています。

2

最後の時を分類化する別の方法としては次のものがあります。(1)既に起きており完了している兆候、(2)既に起きており、現在進行形で認識でき、その兆候がより明らかで強くなっているもの、(3)まだ起きていない兆候。これらの分類のそれぞれが熟考と研究に値します。

この記事のウェブアドレス：

<http://www.islamreligion.com/jp/articles/613>

Copyright © 2006-2013 www.IslamReligion.com. All rights reserved.